

添付資料

資料 1 調査団員氏名、所属

(基本設計調査)

氏名	担当分野	所属
森本 康裕	総括	国際協力事業団 無償資金協力部業務第二課
平林 邦彦	技術参与	厚生労働省国立国際医療センター 派遣協力課
與座 卓	業務主任/ 病院整備計画	株式会社 エムイー企画
藤田 文彦	機材計画	株式会社 エムイー企画
金山 秀明	設備計画	株式会社 エムイー企画
上野 一美	調達計画/積算	海外貨物検査 株式会社
東濱 親治	医療現況調査	株式会社 エムイー企画

(基本設計概要説明調査)

氏名	担当分野	所属
森本 康裕	総括	国際協力事業団 無償資金協力部業務第二課
平林 邦彦	技術参与	厚生労働省国立国際医療センター 派遣協力課
與座 卓	業務主任/ 病院整備計画	株式会社 エムイー企画
藤田 文彦	機材計画	株式会社 エムイー企画
上野 一美	調達計画/積算	海外貨物検査 株式会社

資料 2 調査日程

No.	月日	曜日	基本設計調査実施日程	団長	技術顧問
1	1月19日	金	11:10 (JL405) 成田発→15:40パリ着		
2	1月20日	土	13:20 (AF610) パリ発→19:10ダマスカス着		
3	1月21日	日	09:30JICA表敬訪問 11:00大使館表敬訪問 12:00高等教育省表敬訪問 13:00保健省表敬訪問		
4	1月22日	月	09:00ダマスカス病院訪問、アレppoへ移動		
5	1月23日	火	09:00アレppo大学訪問 14:30A1-Basel病院訪問		
6	1月24日	水	09:00アレppo大学病院訪問 14:30アレppo大学協議		
7	1月25日	木	09:00イブンラシッド病院訪問 09:30A1-Basel Center訪問 10:00A1-Salam病院訪問		
8	1月26日	金	団内会議		成田発
9	1月27日	土	09:00アレppo大学病院協議 20:00大学関係者と協議		ダマスカス着
10	1月28日	日	ダマスカスへ移動、16:00JICA事務所会議		JICA、大使館、ダマスカス病院
11	1月29日	月	09:00A1-Basel Heart Institute 11:00ダマスカス大学病院訪問、アレppoへ移動		アレppoへ移動
12	1月30日	火	09:00A1-Basel病院訪問 11:30大学関係者と協議	成田発	ダマスカスへ
13	1月31日	水	09:00アレppo大学協議 12:30A1-Basel病院訪問、業務主任ダマスカスへ	ダマスカス着	クネイトラ病院見学
14	2月1日	木	09:00A1-Basel病院協議、業務主任高等教育省訪問後アレppoへ	JICA、大使館、MOHE	
15	2月2日	金	団内会議	アレppoへ移動	団内会議、アレppoへ
16	2月3日	土	09:00アレppo大学病院協議 13:00学長と協議、設備計画と医療現状調査はダマスカスへ	アレppo大学病院協議	アレppo大学病院協議
17	2月4日	日	09:00アレppo大学病院訪問		
18	2月5日	月	08:00ミニッツ協議、ミニッツ案作成	ミニッツ協議	ミニッツ協議
19	2月6日	火	09:00アレppo保健局訪問 11:00大学関係者と協議 20:30ミニッツ署名	ミニッツ署名	ミニッツ署名
20	2月7日	水	09:30アレppo大学関係者と協議	ダマスカスへ	ダマスカスへ
21	2月8日	木	09:00アレppo大学病院協議 11:00イブンタシッド病院訪問	JICA、大使館、高等教育省へ報告	JICA、大使館、高等教育省へ報告
22	2月9日	金	団内会議	ダマスカス発	ダマスカス発
23	2月10日	土	09:00アレppo大学病院協議	成田着	成田着
24	2月11日	日	09:00アレppo大学病院協議		
25	2月12日	月	09:00アレppo大学病院協議 18:00アレppo大学病院協議		
26	2月13日	火	09:00アレppo大学病院協議		
27	2月14日	水	09:00アレppo大学病院協議		
28	2月15日	木	09:00アレppo大学病院協議 12:00保健省アレppo保健局訪問		
29	2月16日	金	団内会議		
30	2月17日	土	09:00アレppo大学病院協議 13:30保健省アレppo保健局訪問 18:00技術メモランダム署名		
31	2月18日	日	09:00A1-Kindi病院訪問 12:00大使と協議		
32	2月19日	月	ダマスカスへ移動		
33	2月20日	火	09:00JICA、10:00大使館 11:00SPC、12:30高等教育省へ報告		
34	2月21日	水	07:15 (AF615) ダマスカス発→11:35パリ着、17:55 (JL406) パリ発→		
35	2月22日	木	13:45成田着		

資料 2 調査日程

No.	日付	曜日	官団員	業務主任/病院整備計画、機材計画、調達計画/積算
1	5月14日	月	成田発10:25→アムステルダム着15:10 アムステルダム発17:45→ダマスカス着22:25	
2	5月15日	火	JICA事務所、日本大使館、高等教育省、SPCへ表敬訪問 ダマスカス→アレppo移動	
3	5月16日	水	アレppo大学とミニッツ協議	
4	5月17日	木	アレppo大学とミニッツ協議	
5	5月18日	金	団内協議・資料整理	
6	5月19日	土	アレppo大学とミニッツ協議、ミニッツ署名 アレppo→ダマスカス移動	アレppo大学とミニッツ協議、ミニッツ署名、継続調査
7	5月20日	日	JICA事務所、日本大使館、高等教育省、SPCへ報告 ダマスカス発23:25→	アレppo大学病院と機材内容協議、不足資料収集
8	5月21日	月	アムステルダム着06:30、アムステルダム発12:55→	アレppo大学病院と機材内容協議、不足資料収集
9	5月22日	火	成田着09:00	アレppo大学病院と機材内容協議、不足資料収集
10	5月23日	水		アレppo大学病院と機材内容協議、不足資料収集
11	5月24日	木		アレppo大学病院と機材内容協議、不足資料収集
12	5月25日	金		団内協議・資料整理、アレppo→ダマスカス移動
13	5月26日	土		代理店、輸送会社、施工会社調査
14	5月27日	日		JICA事務所、日本大使館、高等教育省、SPCへ報告 ダマスカス発23:25→
15	5月28日	月		アムステルダム着06:30、アムステルダム発12:55→
16	5月29日	火		成田着09:00

資料3 面談者リスト

高等教育省

Dr. Wael A. Basha	高等教育省副大臣、ダマスкас大学教授
Eng. Nabil Rifai	国際局局長

国家計画委員会

Dr. Hassan Al-Salman	技術科学協力局長
----------------------	----------

保健省

Dr. Mhamad Eyad Chattey	保健大臣
Dr. Hassan Al Hai Hussein	国際関係局局長
Dr. Mahmoud Dashah	計画・統計局局長

ダマスкас病院

Dr. Ahmad Humsip	院長、整形外科医
Dr. Hesham Shahla	調達部長
Dr. Mhamad Alhamoit	医局長
Dr. Assem Ankav	放射線科主任
Dr. Hussam Hamdan	チーフエンジニア
Dr. Mhanad Shohm	医師
Dr. Abd Al Hamid Kouwatly	一般外科局長

アレッポ大学

Dr. Mohamed Said Farhood	学長
Dr. Abdul Wahed Najib	副学長、メカニカルエンジニア
Pr. Dr. Bashir Al-Kateb	胸部・心臓外科教授
Pr. Dr. Nasr Mourad Agha	医学部母子保健教授
Pr. Dr. M. Nizar Akil	医学部母子保健教授
Dr. Bassam Al-Halabi	心臓科助教授
Dr. Gamil Naolo	心臓外科部長
Dr. Ahmad Mansour	メカニカルエンジニア助教授
Dr. Iskandar Tfankji	小児科コンサルタント
Dr. Abdallah Khoury	助教授（肺炎・アレルギー）
Dr. Mahmoud Nasser	助教授（消化器科）
Eng. Nazar Oglian	テクニカルエンジニア部門主任

Eng. George Fahbi	電気エンジニア
Eng. Anwar Hallak	メカニカルエンジニア
Eng. Abdol Rahman Jamil	土木エンジニア
Eng. Ahmed Al-Aasi	テクニカルオフィス マネージャー
Eng. Authman Jebrilli	メカニカルエンジニア
Eng. Walicl Nouh	電気エンジニア
Eng. Zaher Akkad	メカニカルエンジニア
Eng. Iman Faress	土木エンジニア
Eng. M. Moujap Al Abed	フィジカルエデュケーター

アレppo大学病院

Pr. Dr. Al-Araje Mohamed Mahe	整形外科部長
Dr. Mhalli Nihad Medical	外科部長
Dr. Hassan Kayali	外科主任
Dr. Hassan Masry	放射線科主任
Dra. Houda Nasser	麻酔科主任
Dr. Khayak Imad Head of	生化学検査技師
Dr. Ibrahi Al Hadid	泌尿器科シニアコンサルタント
Dr. Mir Serio	小児科主任
Dra. Zohrnwi Reem	眼科主任
Mrs. Najua Bitar	外来婦長

産婦人科病院（アレppo大学内）

Dr. Nasilf Bashrif	院長
Dr. Al-Hogam Abduhgattar	医局長.
Dra. Rosetle Abegjian	管理

アル=キンディ病院

Dr. Nihad Kisri	院長
Dr. Kamal Najoum	外科主任
Dr. Al Cabania Zakagia	小児科主任
Dr. F. Kanaa	内科主任

ダマスカス大学病院（高等教育省管轄）

Dr. Ghassan Moasis	医局長
--------------------	-----

心臓研究所(保健省管轄)

Dr. Ahmad Ziki Sukkar

所長

心臓外科センター (保健省管轄)

Dr. Nidal Habbok

センター長

保健省アレppo保健局

Dr. Baslan Baslan

局長

Dr. Fouad M. Fouad

プライマリーヘルスケア コンサルタント

Dra. Areeg Al-Zohormaki

統計・計画局

アル=サーラム病院 (私立)

Dr. Pharaf El Deane

院長

在シリア日本大使館

天江喜七郎

特命全権大使

松良精三

二等書記官

国際協力事業団シリア事務所

小澤勝彦

所長

安田匡範

企画調整員

アレppo大学学術交流日本センター

山口努

センター長

資料 4 当該国の社会経済状況（国別基本情報抜粋）

	シリア・アラブ共和国
	Syrian Arab Republic

一般指標					
政体	共和制	*1	首都	ダマスカス (Damascus)	*2
元首	大統領／バシール・アサド	*1,3	主要都市名	アレppo、ホムス、ラタキア、ハマ	*3
			雇用総数	4,736千人 (1998年)	*6
独立年月日	1946年4月17日	*3,4	義務教育年数	6年間 () 年	*13
主要民族／部族名	アラブ系85%、クルド系5%、クルド系3%	*1,3	初等教育就学率	100.8% (1997年)	*6
主要言語	アラビア語、クルド語、アルメニア語	*1,3	中等教育就学率	42.5% (1997年)	*6
宗教	イスラム教85% (スンニ派70%、アラウィ派12%)	*1,3	成人非識字率	25.6% (2000年)	*13
国連加盟年	1945年10月24日	*12	人口密度	83.13人/km2 (1998年)	*6
世銀加盟年	1947年4月10日	*7	人口増加率	3.1% (1980年)	*6
IMF加盟年	1947年4月10日	*7	平均寿命	平均 69.20 男 66.90 女 71.50	*10
国土面積	185.17 千km2	*1,6	5歳児未満死亡率	32/1000 (1998年)	*6
総人口	15,277千人 (1998年)	*6	カロリー供給量	3,351.0 cal/日/人 (1997年)	*10

経済指標					
通貨単位	シリア・ポンド (Pound)	*3	貿易量	(1998年)	
為替レート	1 US \$ = 52.97 (2001年 6月)	*8	商品輸出	3,135 百万ドル	*15
会計年度	Dec. 31	*6	商品輸入	-3,307 百万ドル	*15
国家予算	(1997年)		輸入カバー率	(月) (1998年)	*14
歳入総額	179,202 百万シリア・ポンド	*9	主要輸出品目	石油・石油製品、繊維製品、果物・野菜、	*1
歳出総額	181,723 百万シリア・ポンド	*9	主要輸入品目	金属・金属製品、機械類、食料品、輸送機	*1
総合収支	401 百万ドル (1998年)	*15	日本への輸出	23 百万ドル (1999年)	*16
ODA受取額	155.8 百万ドル (1998年)	*18	日本からの輸入	156 百万ドル (1999年)	*16
国内総生産(GDP)	17,411.70 百万ドル (1998年)	*6			
一人当たりGNP	1,020.0 ドル (1998年)	*6	粗外債準備額	百万ドル (1998年)	*6
GDP産業別構成	農業 % (1998年)	*6	対外債務残高	22,435.3 百万ドル (1998年)	*6
	鉱工業 % (1998年)	*6	対外債務返済率(DSR)	6.4% (1998年)	*6
	サービス業 % (1998年)	*6	インフレ率	9.1% (1990-98年)	*6
産業別雇用	農業 男 23.1% 女 54.1% (1992年)	*6	(消費者価格物価上昇率)		
	鉱工業 28.4% 7.7% (1992年)	*6			
	サービス業 48.5% 38.2% (1992年)	*6	国家開発計画		
実質GDP成長率	5.9% (1990年)	*6			*11

気象 (1961年～1990年平均) 観測地：ダマスカス (北緯33度25分、東経36度31分、標高611m)														*4,5
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均/計	
降水量	34.6	32.4	23.7	14.2	4.9	0.6	0.0	0.0	0.1	11.1	24.3	36.8	182.7 mm	
平均気温	6.2	8.0	11.2	15.7	20.4	24.6	26.6	26.2	23.3	18.5	12.3	7.5	16.7 °C	

- *1 各国概況 (外務省)
- *2 世界の国々一覧表 (外務省)
- *3 世界年鑑2000 (共同通信社)
- *4 最新世界各国要覧10訂版 (東京書籍)
- *5 理科年表2000 (国立天文台編)
- *6 World Development Indicators 2000
- *7 The World Bank Public Information Center, International Financial Statistics Yearbook 1998
- *8 Universal Currency Converter

- *9 Government Finances Statistics Yearbook 1999 (IMF)
- *10 Human Development Report 2000 (UNDP)
- *11 Country Profile (EIU), 外務省資料等
- *12 United Nations Member States
- *13 Statistical Yearbook 1999 (UNESCO)
- *14 Global Development Finance 2000 (WB)
- *15 International Finances Statistics 2000 (IMF)
- *16 世界各国経済情報ファイル2000 (日本貿易振興会)

注：商品輸入については複式簿記の計上方式を採用しているため
支払い額はマイナス表記になる

	シリア・アラブ共和国
	Syrian Arab Republic

我が国におけるODAの実績		(資金協力は約束額ベース、単位：億円)					*17
項目	暦年	1995	1996	1997	1998	1999	
技術協力		17.45	20.85	22.09	14.39		
無償資金協力		23.98	23.59	24.82	12.54		
有償資金協力		461.99	0.00	0.00	0.00		
総額		503.42	44.44	46.91	26.93		

当該国に対する我が国ODAの実績						(支出純額、単位：百万ドル)	*17
項目	暦年	1995	1996	1997	1998	1999	
技術協力		14.63	19.38	17.12	16.20		
無償資金協力		17.60	12.64	26.57	15.84		
有償資金協力		90.03	2.84	22.63	17.98		
総額		122.27	34.87	66.33	50.02		

OECD 諸国の経済協力実績 (支出純額、単位：百万ドル) *18					
	贈与 (1) (無償資金協力・ 技術協力)	有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金 及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)
二国間援助 (主要供与国)	63.9	19.0	82.9	38.6	121.5
1. Japan	32.0	18.0	50.0	-5.0	45.0
2. Germany	15.1	2.0	17.1	15.4	32.5
3. France	12.8	-0.8	12.0	27.5	39.5
4. Netherland	1.2	0.0	1.2	0.0	1.2
多国間援助 (主要援助機関)	46.7	-2.9	43.8	-31.6	12.2
1. UNRWA			21.0	0.0	21.0
2. EC			11.1	-10.0	1.1
その他	33.8	-4.8	29.0	0.0	29.0
合計	144.3	11.5	155.8	6.9	162.7

援助受入窓口機関 *19
技術協力：総理府企画庁
無償：総理府企画庁
協力隊：総理府企画庁

*17 我が国の政府開発援助1999(国際協力推進協会)

*18 International Development Statistics (CD-ROM) 2000 OECD

*19 JICA資料

MINUTES OF DISCUSSIONS ON THE BASIC DESIGN STUDY
ON THE PROJECT FOR IMPROVEMENT OF MEDICAL EQUIPMENT OF THE HOSPITALS
IN THE UNIVERSITY OF ALEPPO IN THE SYRIAN ARAB REPUBLIC

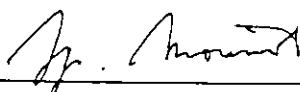
In response to a request from the Government of Syrian Arab Republic (hereinafter referred to as "Syria"), the Government of Japan decided to conduct a Basic Design Study on the Project for Improvement of Medical Equipment of the Hospitals in the University of Aleppo (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to Syria the Basic Design Study Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Yasuhiro Morimoto, Deputy Director, Second Project Management Division, Grant Aid Management Department, JICA, and the Team is scheduled to stay in the country from January 20, 2001 to February 21, 2001.

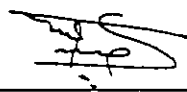
The Team held discussions with the officials concerned of the Government of Syria, and conducted a field survey at the study area.

In the course of discussions and field survey, both parties confirmed the main items described on the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Basic Design Study Report.

Aleppo, February 6, 2001



Mr. Yasuhiro Morimoto
Leader
Basic Design Study Team
Japan International Cooperation
Agency



Dr. Mohamed Said Farhood
President of the University of
Aleppo

witness



Mr. Hassan Salman
Director
Scientific and Technical
Cooperation
State Planning Commission, Syria

ATTACHMENT

1. Objective of the Project

The objective of the Project is to improve the quality of medical services of the Hospitals in the University of Aleppo through the procurement of medical equipment.

2. Project site

The site of the Project is the Hospitals in the University of Aleppo.

3. Responsible and Implementing Agency

3-1. The Responsible Agency is the University of Aleppo.

3-2. The Implementing Agency is the University of Aleppo.

4. Items requested by the Government of Syria

4-1. The Government of Syria had forwarded the original request in July 1999 and the modified one in November 2000. In the course of discussions, the Syrian side requested to include some of the items described in the original request. The Team confirmed that the items described in Annex 1-1 and Annex 1-2 were finally requested by the Syrian side, and the Team will convey the final request to Japan for the assessment of its eligibility and appropriateness. Items to be included in the Project will be finalized after further study in Japan.

4-2. The Syrian side assigned their own priorities on the items in Annex 1-1.

Note: A: 1st priority B: 2nd priority C: 3rd priority

4-3. The Syrian side strongly requested items related to cardiac surgery as described in Annex 1-2. The Team explained that it could not make any commitment because it failed to obtain necessary data from the Syrian side, but promised that it will report to the Japanese Government for further discussions.

5. Japan's Grant Aid Scheme

5-1. The Syrian side understands the Japan's Grant Aid Scheme explained by the Team, as described in Annex 2.

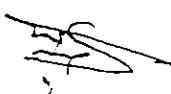
5-2. The Syrian side will take the necessary measures, as described in Annex 3 for smooth implementation of the Project, as a condition for the Japanese Grant Aid to be implemented.

6. Schedule of the Study

6-1. The consultants will proceed to further studies in Syria until February 21, 2001.

6-2. JICA will prepare the draft report in English and dispatch a mission in order to explain its contents around May 2001.

6-3. In case that the contents of the report are accepted in principle by the Government of Syria, JICA will complete the final report and send it to the Government of Syria by August 2001.



7. Other relevant issues

7-1. The University of Aleppo shall take all measures to complete the preparation, renovation and clearance work necessary for the installation of equipment in accordance with the schedule which will be indicated by the mission to be dispatched around May 2001.


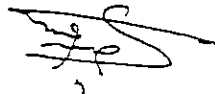
7-2. The University of Aleppo shall move the Obstetric and Gynecology Department of the Aleppo University Hospital to the Obstetric and Gynecology Aleppo University Hospital so that all the items could be utilized immediately after the handing over. The University of Aleppo shall inform the mission to be dispatched around May 2001 of the expected date of the movement.

7-3. When a concrete plan, schedule and procedure of the undertakings described in 7-1. and 7-2. is not explained to nor confirmed by the mission, the related items may be eliminated from the Project.

7-4. The University of Aleppo shall take all measures, including coordination among the relevant authorities of the Government of Syria and preparation of budgetary allocation if any, to ensure prompt execution for unloading, customs clearance at the port of disembarkation.

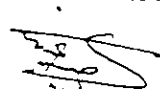
7-5. The University of Aleppo shall take all measures, including coordination among the relevant authorities of the Government of Syria and preparation of budgetary allocation if any, to exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which will be imposed in Syria with respect to the supply of the products and services under the Project.

7-6. The Syrian side requested the consultant services for operation and maintenance on medical equipment as one of the components of the Grant.



Department	Item No.	Equipment	Priority	Quantity
Radiology				
	RA-01	CT scanner	B	1
	RA-02	X-ray unit with TV	C	*
	RA-03	Automatic film processor	C	*
	RA-04	Film viewing lamp	C	*
	RA-05	Angiography	C	*
	RA-06	Auto injector	C	*
Central Supply and Sterilize Department				
	AU-01	High pressure steam sterilizer	C	*
Central Laboratory				
	CL-01	Automatic urine analyzer	B	1
	CL-02	Spectrophotometer	B	1
	CL-03	General centrifuge	B	1
	CL-04	Table top sterilize	B	2
	CL-05	pH Meter	B	1
	CL-06	Biological microscope	B	2
	CL-07	Fluorescence microscope	B	1
Operation Theater				
	OP-01	Anesthetic machine	A	2
	OP-02	Defibrillator	A	2
	OP-03	Operation table	A	2
	OP-04	Operation light	A	3
	OP-05	Patients monitor	A	TDL
	OP-06	Orthopedic operation table	B	1
	OP-07	Laparoscope set	B	1
	OP-08	CUSA	C	*
	OP-09	Arthroscope set	B	1
	OP-10	Pediatric urethroscope set	B	1
	OP-11	Urine flow examination machine	C	*
	OP-12	Hemo filtration unit	C	*
	OP-13	Electric suction unit	A	4
	OP-14	Electrical surgical unit	A	1
Emergency Section				
	EM-01	Operation table	A	2
	EM-02	Operation light	A	2
	EM-03	Anesthetic machine	A	2
	EM-04	Electric suction unit	A	2
	EM-05	Electrical surgical unit	A	2
	EM-06	Patient monitor	B	2
	EM-07	Heating sterilizer	B	1
Gastroenterology				
	GE-01	Gastrofiberscope with TV	B	1
	GE-02	Duodenofiberscope with ERCP set	B	1
	GE-03	Colonofiberscope with TV	B	1
Respiratory				
	RR-01	Broncho-fiberscope with TV	B	1
Cardiology and CCU				
	CC-01	Color doppler echo machine	B	1
	CC-02	Multi channel E.C.G.	A	1
	CC-03	Defibrillator	A	1
	CC-04	Mechanical ventilator	B	TDL
	CC-05	Infusion pump	A	TDL
	CC-06	Patient monitor	B	TDL
	CC-07	Pulse oximeter	B	TDL
Teaching Unit				
	TU-01	Audio Visual Unit (Projector)	C	*
Emergency / Ambulance				
	EA-01	Emergency set for Ambulance	B	1

TDL: To be discuss later




Department	Item No.	Equipment	Priority	Quantity
Pediatric				
	PA-01	Pediatric examination set	B	3
	PA-02	Infant examination table	C	*
	PA-03	Operation light stand type	C	*
	PA-04	Neonate resuscitator	A	1
	PA-05	Infant care unit	A	1
	PA-06	Bilirubin meter	A	1
	PA-07	Ultrasonic nebulizer	A	1
	PA-08	Infant incubator	B	TDL
Gynecology				
	GY-01	Gynecological examination instrument set	C	*
	GY-02	Electric suction unit	A	TDL
	GY-03	Freezing therapeutic device	C	*
	GY-04	Heating sterilizer	B	1
	GY-05	Dressing carriage	B	TDL
	GY-06	Wheel chair	B	TDL
Obstetric				
	OB-01	Trans vagina echo machine	C	*
	OB-02	Fetal Doppler monitor	A	2
	OB-03	Pelvimeter	B	1
	OB-04	Height and Weight scale	B	3
	OB-05	Obstetric examination instrument set	C	*
	OB-06	Heating sterilizer	B	1
Neonatology				
	NN-01	Infusion pump	B	TDL
	NN-02	Direct retinoscope	B	1
	NN-03	Bilirubin meter	B	1
	NN-04	Fetal monitor unit	B	1
	NN-05	Ultrasonic nebulizer	B	1
	NN-06	Laryngoscope set for infant	B	1
Operation Theater of the Obstetric and Gynecology Aleppo University Hospital				
	NO-01	Electric suction unit	A	TDL
	NO-02	Defibrillator	A	1
	NO-03	Infant laryngoscope	B	2
	NO-04	Obstetric operation instrument set	B	2
	NO-05	Gynecological operation instrument set	B	2
	NO-06	Laparoscope operation set	B	1
	NO-07	Washing hand device	C	*
	NO-08	Pulse oximeter	A	2
Central Laboratory of the Obstetric and Gynecology Aleppo University Hospital				
	NC-01	Haemoglobinometer	C	*
	NC-02	Blood Gas Analyzer	C	*
	NC-03	Automatic Urine Analyzer	C	*
	NC-04	K/Na/Cl/Ca Analyzer	C	*
	NC-05	Centrifuge	C	*
	NC-06	Deep Freezer	C	*
	NC-07	Blood Bank Refrigerator	C	*
	NC-08	Blood Cell Counter	C	*
Function Examination Section for the Obstetric and Gynecology Aleppo University Hospital				
	FE-01	One channel E.C.G.	B	1
	FE-02	Three channel E.C.G.	B	1
	FE-03	Color doppler echo machine	C	*
Family Planning Section of the Obstetric and Gynecology Aleppo University Hospital				
	FP-01	Video with TV set	B	1
	FP-02	Phantom sets for family planning education	A	1
	FP-03	Basic examination set for family planning	B	1

TDL: To be discuss later

Department	Item No.	Equipment	Quantity
Equipment for Coronary Care Unit			
	HS-01	Patients Beds (ICU Bed)	24
	HS-02	Central Monitoring System for 12 Bedside	1
	HS-03	Defibrillator	4
	HS-04	I.V. Pumps	24
	HS-05	Single Chamber Temporary Pacemaker	4
Equipment for Catheterization Laboratory			
	HS-06	X-Ray Tube, Image Intensifier/DSA (for Heart Catheterization)	2
	HS-07	Bedside Monitor with Recorder	1
	HS-08	Defibrillator	1
	HS-09	Ethylene Oxide Gas Sterilizer	1
	HS-10	Lead Aprons	10
	HS-11	Single Chamber Temporary Pacemaker	2
	HS-12	Tools of Catheterization Needed for 500 Patients	
	HS-13	Power Injector	2
	HS-14	Monitoring System for Hemodynamic Study	2
Equipment for Cardiac Non-Invasive Laboratory			
	HS-15	Treadmill Exercise System	1
	HS-16	Color Flow Cardiac Ultra Sound System with Various Probes	1
	HS-17	Multi-ch Interpretive Electrocardiograph	1
	HS-18	Image Intensifier- Portable X-Ray	1
	HS-19	Instrument for Thallium and Tc Studies	1
	HS-20	Electrophysiologic Stimulator	1
Equipment for Open Heart Surgery			
	HS-21	Cardiopulmonary Pump (4 pumps base) Supplied with accessories and optional parts	2
	HS-22	Heating & Cooling System for Operating Theatres	2
	HS-23	Heating & Cooling System for ICU	1
	HS-24	Intra-Aortic Balloon Pump	2
	HS-25	Central Monitoring System for 12 Bedside	1
	HS-26	Defibrillator	2
	HS-27	Single Chamber Temporary Pacemaker	2
	HS-28	I.V. Pumps	12
	HS-29	Surgical Tools	2
	HS-30	Anticoagulation Monitoring System	2
	HS-31	Fridge-Freezer	1
	HS-32	Operation Table	2
	HS-33	Anesthesia System	2
	HS-34	Lightening for Theatre	2
	HS-35	Temperature Sterilizing System	1
	HS-36	Theatre Headlight	2
	HS-37	Stretcher (Electric Beds)	2
	HS-38	Disposable Tools for 100 patients Components: 1) Hollow Fiber Oxygenator 2) Blood Circuit for Heart Lung Machine 3) Arterial Filter 4) Holder for Oxygenator (Adult) 5) Holder for Oxygenator (Children) 6) Sucker 33 cm 13 7) Venous Return Catheter 8) Cardioplegia Cannula 9) Arterial Cannula 10) Vent Catheter 11) Cardioplegia Circuit	50 50 50 1 1 100 100 50 50 50 50
Equipment for Open Heart Surgery - Cardiac Unit Center			
	HS-39	Mechanical Ventilators	6
	HS-40	Blood Gas Analyzer	1
	HS-41	Ethylene Oxide Gas Sterilizer	1
	HS-42	Complete Dialysis Unit	2

Japan's Grant Aid Scheme

1. Grant Aid Procedures

1) Japan's Grant Aid Program is executed through the following procedures.

Application	(Request made by a recipient country)
Study	(Basic Design Study conducted by JICA)
Appraisal & Approval	(Appraisal by the Government of Japan and Approval by the Cabinet of Japan)
Determination of Implementation	(Exchange of Notes between the Governments of Japan and the recipient country)

2) Firstly, an application or request for a Grant Aid project submitted by a recipient country is examined by the Government of Japan (the Ministry of Foreign Affairs) to determine whether or not it is eligible for Japan's Grant Aid. If the request is deemed appropriate, the Government of Japan assigns JICA (Japan International Cooperation Agency) to conduct a study on the request.

Secondly, JICA conducts the study (Basic Design Study), using (a) Japanese consulting firm(s).

Thirdly, the Government of Japan appraises the project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid Program, based on the Basic Design Study report prepared by JICA, and the results are then submitted to the Cabinet for approval.

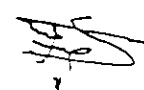
Fourthly, the project, once approved by the Cabinet, becomes official with the Exchange of Notes signed by the Governments of Japan and the recipient country.

Finally, for the implementation of the project, JICA assists the recipient country in such matters as preparing tenders, contracts and so on.

2. Basic Design Study

1) Contents of the Study

The aim of the Basic Design Study (hereafter referred to as "the Study") conducted by JICA on a requested project (hereafter referred to as "the Project") is to provide a basic document necessary for the



appraisal of the Project by the Japanese Government. The contents of the Study are as follows:

- a) Confirmation of the background, objectives, and benefits of the requested Project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for the Project's implementation,
- b) Evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from a technical, social and economic point of view,
- c) Confirmation of items agreed on by both parties concerning the basic concept of the Project,
- d) Preparation of a basic design of the Project,
- e) Estimation of the costs of the Project.

The contents of the original request are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid Project. The Basic Design of the Project is confirmed considering the guidelines of Japan's Grant Aid Scheme.

The Government of Japan requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even though they may fall outside of jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations in the recipient country through the Minutes of Discussions.

2) Selection of Consultants

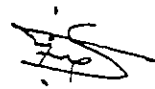
For the smooth implementation of the Study, JICA uses (a) registered consultant firm(s). JICA selects (a) firms(s) based on proposals submitted by interested firms. The firm(s) selected carry(ies) out the Basic Design Study and write(s) a report, based upon terms of reference set by JICA.

The consulting firm(s) used for the Study which is (are) recommended by JICA to the recipient country to also work on the Project's implementation after the Exchange of Notes, in order to maintain technical consistency.

3. Japan's Grant Aid Scheme

1) What is Grant Aid?

The Grant Aid Program provides a recipient country with non-reimbursable funds needed to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under the



principals in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

2) Exchange of Notes (E/N)

Japan's Grant Aid is extended in accordance with the Notes exchanged by the two Governments concerned, in which the objectives of the Project, period of execution, conditions and amount of the Grant Aid, etc., are confirmed.

3) "The period of the Grant Aid" means the one fiscal year in which the Cabinet approves the Project for. Within the fiscal year, all procedure such as exchanging of the Notes, concluding contracts with (a) consultant firm(s) and (a) contractor(s) and final payment to them must be completed. However in case of delays in delivery, installation or construction due to unforeseen factors such as weather, the period of the Grant Aid can be further extended for a maximum of one fiscal year at most by mutual agreement between the two Governments.

4) Under the Grant Aid, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased. When both Governments deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of the third country. However the prime contractors, namely, consulting contracting and procurement firms, are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

5) Necessity of "Verification"

The Government of recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by the Government of Japan. This "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese taxpayers.

6) Undertakings required of the Government of recipient country

In the implementation of the Grant Aid Project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as the following:

- a) To secure land necessary for the sites of the Project and to clear, level and reclaim the land prior to commencement of the construction,
- b) To provide facilities of the distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities in and around the sites,
- c) To secure buildings prior to the procurement in case the installation of the equipment,
- d) To ensure prompt execution for unloading, customs clearance at the



port of disembarkation and internal transportation of the products purchased under the Grant Aid,

- e) To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which will be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the Verified Contracts,
- f) To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the Verified contracts, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work,
- g) To bear an advising commission of an authorization to pay (A/P) and payment commissions to the bank, with which the Government of the recipient country opens an account for the Project.

7) "Proper Use"

The recipient country is required to maintain and use the facilities constructed and the equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign the necessary staff for operation and maintenance of them as well as to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

8) "Re-export"

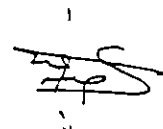
The products purchased under the Grant Aid shall not be re-exported from the recipient country.

9) Banking Arrangements (B/A)

- a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). The Government of Japan will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the Verified Contracts.
- b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an authorization to pay issued by the Government of the recipient country or its designated authority.

Major Undertakings to be Taken by Each Government

NO	Items	To be covered by the Grant Aid	To be covered by the Recipient side
1	To bear the following commissions to a bank of Japan for the banking services based upon the B/A		
	1) Advising commission of A/P		●
	2) Payment commission		●
2	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in recipient country		
	1) Marine(Air) transportation of the products from Japan to the recipient country	●	
	2) Tax exemption and custom clearance of the products at the port of disembarkation		●
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	(●)	(●)
3	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		●
4	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contract		●
5	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid		●
6	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for the transportation and installation of the equipment		●




MINUTES OF DISCUSSIONS ON BASIC DESIGN STUDY
ON THE PROJECT FOR IMPROVEMENT OF MEDICAL EQUIPMENT OF THE
HOSPITALS IN THE UNIVERSITY OF ALEPPO IN THE SYRIAN ARAB REPUBLIC
(EXPLANATION ON DRAFT REPORT)

In January, 2001, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched a Basic Design Study Team on The Project for Improvement of Medical Equipment of The Hospitals in The University of Aleppo (hereinafter referred to as "the Project") to The Syrian Arab Republic (hereinafter referred to as "Syria"), and through discussions, field survey, and technical examination of the results in Japan, JICA prepared a draft report of the study.

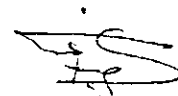
In order to explain and to consult the Syrian side on the components of the draft report, JICA sent to Syria the Draft Report Explanation Team (hereinafter referred to as " the Team "), which is headed by Mr. Yasuhiro Morimoto, Deputy Director, Second Project Management Division, Grant Aid Management Department, JICA, from May 14 to May 27, 2001.

As a result of discussions, both parties confirmed the main items described on the attached sheets.

Aleppo, May 18, 2001

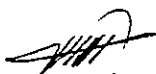


Mr. Yasuhiro Morimoto
Leader
Draft Report Explanation Team
Japan International Cooperation
Agency



Dr. Mohamed Said Farhood
President of the University of
Aleppo

Witness



Mr. Hassan Salman
Director
Scientific and Technical Cooperation
State Planning Commission, Syria

ATTACHMENT

1. Components of the Draft Report

The Government of Syria agreed and accepted in principle the components of the draft report explained by the Team. The items finally requested by the Syrian side are listed in Annex of this Minutes, in which some items were added to the request after signing of the Minutes of Discussions on February 6, 2001. Both parties confirmed that the items to be included in the Project would be finalized after further analysis in Japan.

2. Japan's Grant Aid scheme

The Syrian side understands the Japan's Grant Aid Scheme and the necessary measures to be taken by the Government of Syria as explained by the Team and described in Annex-2 and Annex-3 of the Minutes of Discussions signed by both parties on February 6, 2001.

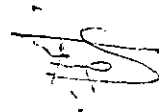
3. Schedule of the Study

JICA will complete the final report in accordance with the confirmed items and send it to the Government of Syria by September, 2001.

4. Other relevant issues

4-1. The University of Aleppo shall take all measures to complete the preparation, renovation and clearance work necessary for the installation of a CT Scanner and other equipment in accordance with the schedule which both parties confirmed in the course of discussion.

4-2. The University of Aleppo explained that the Obstetric and Gynecology Department of the Aleppo University Hospital has



started to move to the Aleppo University Hospital of Obstetric and Gynecology (hereinafter referred to as "the OBGY hospital") and it would have been completed around July, 2001.

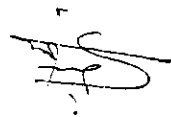
4-3. The University of Aleppo shall take all measures, including coordination among the relevant authorities of the Government of Syria and preparation of budgetary allocation if any, to ensure prompt execution for unloading, customs clearance at the port of disembarkation.

4-4. The University of Aleppo shall take all measures, including coordination among the relevant authorities of the Government of Syria and preparation of budgetary allocation if any, to exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which will be imposed in Syria with respect to the supply of the products and services under the Project.

4-5. The University of Aleppo strongly requested that technical guidance on operation and maintenance of the CT Scanner, which would be executed as a component of installation work, should be longer in period and more intensive in content than usual one.

4-6. The University of Aleppo referred to their expectation of receiving future assistance of the equipment related to cardiac surgery from Japan, which was not included in the Project.

ym



Item No.	Department	Equipment	Qty	Remark
----------	------------	-----------	-----	--------

RA - 1	Radiology	CT scanner	1	
--------	-----------	------------	---	--

CL - 1	Central Laboratory	Table top sterilizer	2	
--------	--------------------	----------------------	---	--

OP - 1	Operation Theater	Anesthesia machine	2	
OP - 2	Operation Theater	Defibrillator	2	
OP - 3	Operation Theater	Operation table	2	
OP - 4	Operation Theater	Operation light	3	
OP - 5	Operation Theater	Patients monitor	2	
OP - 6	Operation Theater	Orthopedic operation table	1	
OP - 7	Operation Theater	Laparoscope set	1	
OP - 8	Operation Theater	Arthroscope set	1	
OP - 9	Operation Theater	Pediatric urethroscope set	1	
OP - 10	Operation Theater	Electric suction unit	4	
OP - 11	Operation Theater	Electrical surgical unit	1	
OP - 12	Operation Theater	Endoscopic table	1	

EM - 1	Emergency Section	Operation table	2	
EM - 2	Emergency Section	Operation light	1	
EM - 3	Emergency Section	Anesthesia machine	2	
EM - 4	Emergency Section	Electric suction unit	2	
EM - 5	Emergency Section	Electrical surgical unit	1	
EM - 6	Emergency Section	Patient monitor	2	
EM - 7	Emergency Section	Heating sterilizer	1	
EM - 8	Emergency Section	Examination Set for Emergency	1	*
EM - 9	Emergency Section	Resuscitation unit	1	
EM - 10	Emergency Section	Defibrillator	1	

GE - 1	Gastroenterology	Gastrofiberscope with TV	1	
GE - 2	Gastroenterology	Duodenofiberscope with ERCP set	1	
GE - 3	Gastroenterology	Colonofiberscope with TV	1	
GE - 4	Gastroenterology	Endoscopic table	2	

RR - 1	Respiratory	Bronchofiberscope with TV	1	
RR - 2	Respiratory	Endoscopic table	1	

CC - 1	Cardiology and CCU	Color doppler echo machine	1	
CC - 2	Cardiology and CCU	Multi channel E.C.G.	1	
CC - 3	Cardiology and CCU	Defibrillator	1	
CC - 4	Cardiology and CCU	Mechanical ventilator	2	
CC - 5	Cardiology and CCU	Syringe pump	1	
CC - 6	Cardiology and CCU	Central monitoring system	1	
CC - 7	Cardiology and CCU	Examination Set for CCU	1	*

PA - 1	Pediatric	Neonate resuscitation unit	1	
PA - 2	Pediatric	Infant care unit	1	
PA - 3	Pediatric	Ultrasonic nebulizer	4	#
PA - 4	Pediatric	Infant incubator	3	
PA - 5	Pediatric	Portable echography	1	
PA - 6	Pediatric	Infant incubator for transportation	1	
PA - 7	Pediatric	Examination set for Pediatric	1	*
PA - 8	Pediatric	Infusion pump	2	
PA - 9	Pediatric	Bilirubin analyzer with Hematocrit, centrifuge	2	#

Ym

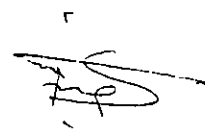
[Signature]

Item No.	Department	Equipment	Q'ty	Remark
GY - 1	Gynecology	Electric suction unit	5	
GY - 2	Gynecology	Heating sterilizer	1	
GY - 3	Gynecology	Dressing carriage	4	
GY - 4	Gynecology	Wheel chair	3	
GY - 5	Gynecology	Colposcope	1	
GY - 6	Gynecology	Examination set for Gynecology	1	*
OB - 1	Obstetric	Fetal doppler monitor	2	
OB - 2	Obstetric	Examination set for Obstetric	1	*
NN - 1	Neonatology	Infant incubator for transportation	1	
NN - 2	Neonatology	Examination set for Neonatology	1	*
NN - 3	Neonatology	Bilirubin analyzer with Hematocrit centrifuge	1	
NO - 1	Operation Theater of Ob/Gy	Electric suction unit	3	
NO - 2	Operation Theater of Ob/Gy	Defibrillator	1	
NO - 3	Operation Theater of Ob/Gy	Infant laryngoscope	2	
NO - 4	Operation Theater of Ob/Gy	Obstetric operation instrument set	2	
NO - 5	Operation Theater of Ob/Gy	Gynecological operation instrument set	2	
FE - 1	Function Examination Section of Ob/Gy	Multi channel E.C.G.	2	
FP - 1	Family Planning Section of Ob/Gy	Phantom sets for family planning education	1	
OC - 1	Out Patient Clinic	Examination set for Out Patient Clinic	1	*
OC - 2	Out Patient Clinic	Pulse oximeter	5	#
OC - 3	Out Patient Clinic	Gypsum cutter	1	
OC - 4	Out Patient Clinic	Defibrillator	1	
OC - 5	Out Patient Clinic	Electric suction unit	2	
OC - 6	Out Patient Clinic	Ultrasonic nebulizer	2	
OC - 7	Out Patient Clinic	Resuscitator	2	
OC - 8	Out Patient Clinic (Ophthalmology)	Slit lamp	1	
OC - 9	Out Patient Clinic (Ophthalmology)	Sight tester	1	
OC - 10	Out Patient Clinic (Ophthalmology)	Contact tonometer	1	#
OC - 11	Out Patient Clinic (Ophthalmology)	Ophthalmoscope direct and indirect	1	
OC - 12	Out Patient Clinic (Ophthalmology)	Automatic projector	1	
OC - 13	Out Patient Clinic (Ophthalmology)	Auto-refractometer	1	
OC - 14	Out Patient Clinic (Laboratory)	Automatic urine analyzer	1	#
OC - 15	Out Patient Clinic (Laboratory)	Automatic chemical analyzer	1	#

Note) # mark: Content of Examination set shall be finalized by further studies.

* mark: Refer to Supplement.

ym



Item No.	Department	Sr. No.	Equipment	Q'ty
EM - 8	Examination set for Emergency	1	Sphygmomanometer	3
		2	Stethoscope	3
		3	Diagnostic set	3
		4	Tongue set	3
		5	Hammer set	3
		6	Speculum set	3
		7	Height scale	3
		8	Weighing scale	3
		9	Laryngoscope	3
CC - 7	Examination set for CCU	1	Sphygmomanometer	3
		2	Stethoscope	3
		3	Diagnostic set	3
		4	Tongue set	3
		5	Hammer set	3
		6	Speculum set	3
		7	Height scale	3
		8	Weighing scale	3
		9	Laryngoscope	3
PA - 7	Examination set for Pediatric	1	Sphygmomanometer	5
		2	Stethoscope	5
		3	Diagnostic set	5
		4	Tongue set	5
		5	Hammer set	5
		6	Speculum set	5
		7	Height scale	5
		8	Weighing scale	5
		9	Laryngoscope	5
GY - 6	Examination set for Gynecology	1	Sphygmomanometer	5
		2	Stethoscope	5
		3	Diagnostic set	5
		4	Tongue set	5
		5	Hammer set	5
		6	Speculum set	5
		7	Height scale	5
		8	Weighing scale	5
		9	Laryngoscope	5
OB - 2	Examination set for Obstetric	1	Sphygmomanometer	5
		2	Stethoscope	5
		3	Diagnostic set	5
		4	Tongue set	5
		5	Hammer set	5
		6	Speculum set	5
		7	Height scale	5
		8	Weighing scale	5
		9	Laryngoscope	5
NN - 2	Examination set for Neonatology	1	Sphygmomanometer	3
		2	Stethoscope	3
		3	Diagnostic set	3
		4	Tongue set	3
		5	Hammer set	3
		6	Speculum set	3
		7	Height scale	3
		8	Weighing scale	3
		9	Laryngoscope	3
OC - 1	Examination set for Out Patient Clinic	1	Sphygmomanometer	5
		2	Stethoscope	5
		3	Diagnostic set	5
		4	Tongue set	5
		5	Hammer set	5
		6	Speculum set	5
		7	Height scale	5
		8	Weighing scale	5
		9	Laryngoscope	5

Note) Content of Examination set shall be discussed and finalized after the Singing of Minutes.

ym

[Signature]

資料 6 事業事前評価表

事業事前評価表（無償資金協力）

1.対象事業名																																																	
シリア・アラブ共和国 アレッポ大学病院医療機材整備計画																																																	
2.我が国が援助することの必要性・妥当性																																																	
<p>(1) 我が国は、シリアが、中東和平実現の鍵を握る重要な国であり、中東和平プロセスに当事国として参加していることに鑑み、各形態による経済協力を実施している。無償資金協力については、一人当たり GNP の低下に伴い、92 年度より無償資金協力対象国となり、食料増産援助のほか、教育、医療、上水道、環境等の分野に対する援助を実施している。今後とも、中東和平プロセスへのシリアの積極的な参加を促すべく、同国民生の向上に資する援助実施を検討していく方針である。</p> <p style="text-align: center;">（出典：ODA 白書下巻（2000 年）シリア国の「2.我が国の政府開発援助の実績とあり方」から抜粋）</p> <p>(2) 保健医療分野においては、政府は第 9 次 5 ヶ年計画（2001 年～2005 年）を策定しており、以下の主原則を掲げている。</p> <p style="margin-left: 40px;">* 全国民が高いレベルの医療サービスを受ける権利があり、差別なく恩恵を受ける。</p> <p style="margin-left: 40px;">* 「全ての人に健康を」が包括的な社会経済開発の一部である。</p> <p style="margin-left: 40px;">* 国公立および民間医療サービス形態を保護する。</p> <p>(3) シリア・アラブ共和国基礎指標</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>指標</th><th>シリア</th><th>ヨルダン</th><th>レバノン</th><th>中東と北アフリカ</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総人口（千人）</td><td>15,333</td><td>6,304</td><td>3,191</td><td>324,970</td></tr> <tr> <td>一人当たりGNP(米ドル)</td><td>1,120</td><td>1,520</td><td>3,350</td><td>2,078</td></tr> <tr> <td>乳幼児死亡率（1歳未満）（/1,000出産）</td><td>26</td><td>30</td><td>29</td><td>51</td></tr> <tr> <td>5歳未満児死亡率（/1,000出産）</td><td>32</td><td>36</td><td>35</td><td>66</td></tr> <tr> <td>年間出生数（千人）</td><td>464</td><td>218</td><td>74</td><td>9,227</td></tr> <tr> <td>5歳未満児年間死亡数（千人）</td><td>15</td><td>8</td><td>3</td><td>613</td></tr> <tr> <td>人口年間増加率(%)</td><td>2.7</td><td>3.9</td><td>2.8</td><td>2.3</td></tr> <tr> <td>妊産婦死亡率（/100,000出産）</td><td>110</td><td>41</td><td>100</td><td>—</td></tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 40px;">出典：UNICEF 子供白書 2000 年</p> <p>(4) 当該国の社会・経済事情については別添の「シリア国の社会・経済事情」参照</p>					指標	シリア	ヨルダン	レバノン	中東と北アフリカ	総人口（千人）	15,333	6,304	3,191	324,970	一人当たりGNP(米ドル)	1,120	1,520	3,350	2,078	乳幼児死亡率（1歳未満）（/1,000出産）	26	30	29	51	5歳未満児死亡率（/1,000出産）	32	36	35	66	年間出生数（千人）	464	218	74	9,227	5歳未満児年間死亡数（千人）	15	8	3	613	人口年間増加率(%)	2.7	3.9	2.8	2.3	妊産婦死亡率（/100,000出産）	110	41	100	—
指標	シリア	ヨルダン	レバノン	中東と北アフリカ																																													
総人口（千人）	15,333	6,304	3,191	324,970																																													
一人当たりGNP(米ドル)	1,120	1,520	3,350	2,078																																													
乳幼児死亡率（1歳未満）（/1,000出産）	26	30	29	51																																													
5歳未満児死亡率（/1,000出産）	32	36	35	66																																													
年間出生数（千人）	464	218	74	9,227																																													
5歳未満児年間死亡数（千人）	15	8	3	613																																													
人口年間増加率(%)	2.7	3.9	2.8	2.3																																													
妊産婦死亡率（/100,000出産）	110	41	100	—																																													
3.協力対象事業の目的（プロジェクト目標）																																																	
本計画は、「シ」国北部地域のトップリファレルの医療施設であり、また医療従事者養成機関でもあるアレッポ大学内の医療施設の機材を整備することによって、対象施設が本来果たすべき機能を回復し、医療サービスの向上を図ることを目的とするものである。																																																	
4.協力対象事業の内容																																																	
<p>(1) 対象サイト：アレッポ大学病院（本院、救急部門、外来クリニック、産婦人科病院）</p> <p>(2) アウトプット：対象サイトの医療機材の整備</p>																																																	

(3) インプット

主要機材名	数量
CTスキャナ	1
麻酔器(人工呼吸器付)	4
モニタ(麻酔器用)	4
除細動機	6
手術台(汎用)	4
無影灯	4
患者監視装置	4
手術台(整形外科用)	1
内視鏡(腹腔鏡)TV付	1
内視鏡(関節用)TV付	1
内視鏡(小児尿道用)TV付	1
内視鏡台	4
内視鏡(胃用)TV付	1
心電計マルチ、12ch	1
心電計マルチ	2
人工呼吸器	2
中央監視システム	1
人工呼吸器(新生児用)	1
インフアントウォーマ	1
保育器	3
超音波診断装置	1
保育器(搬送用)	2
自動生化学分析装置	1
器具セット(産科手術用)	2
器具セット(婦人科手術用)	2
その他23品目、全58品目	

(4) 総事業費：3.08 億円 （日本側 3.05 億円、シリア側 0.03 億円）

(5) スケジュール

実施設計を含め 12 ヶ月間を予定

(6) 実施体制

シリア・アラブ共和国高等教育省及びアレップ大学

5.成果の目標								
<p>(1)プロジェクトにて裨益を受ける対象の範囲及び規模： シリア国北部地域（中部及び地中海沿岸部を含む）の全住民（約 940 万人）</p> <p>(2) 事業の目的(プロジェクト目標)を示す成果目標</p>								
	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">成果</th><th>成果指標</th></tr> <tr> <th>項目</th></tr> <tr> <td>1)医療サービスの向上</td><td>外来患者数の増加 (/年)</td></tr> <tr> <td>2)診療機能の向上</td><td>検査数の増加 (/年)</td></tr> </table>	成果	成果指標	項目	1)医療サービスの向上	外来患者数の増加 (/年)	2)診療機能の向上	検査数の増加 (/年)
成果	成果指標							
	項目							
1)医療サービスの向上	外来患者数の増加 (/年)							
2)診療機能の向上	検査数の増加 (/年)							
<p>注) 1) 医療サービスの向上 本来あるべき機能を回復することが可能となり、患者への必要な医療が提供できるようになることで、患者数の増加が見込まれる。（2001 年（実施前） 98,576 名/年）</p> <p>2) 診療機能の向上 上記検査数の増加として、以下のような検査項目を成果指標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> CT 検査時間、検査数（2001 年（実施前） 1,982 件/年） 既存の CT スキャナは旧世代のローテート・ローテート方式（20 分/1 件）であり、これに比較し、現在、一般的に普及しているスパイラル方式（1～4 秒/1 件）に更新することで検査時間が短縮され、稼働率が増加し、検査数の増加が見込まれる。 超音波診断（2001 年（実施前） 2,140 件/年）、内視鏡（上部消化管）検査数（2001 年（実施前） 82 件/月） 超音波診断装置、内視鏡（上部消化管）を使用する検査については、ファイバースコープの劣化等により検査できなかった分を、本計画で更新することにより、検査数の増加が見込まれる。 生化学分析検査（2001 年（実施前） 0 件）、尿分析検査数（2001 年（実施前） 0 件） 生化学分析検査、尿分析検査数については、外来患者について（400～600 名/月）は外部にて検査を行っていたが、本計画により外来クリニックにて行える。患者にとっての利便性からも、これらの検査数は増大するものと考えられる。 <p>また、上記以外の成果として、本計画により、治療時における患者の負担を軽減すること、また、教育機能としての実習内容の充実が挙げられる。</p>								
6.外部要因リスク								
<p>(1) 対象病院職員の充実 対象病院の技術的維持管理を担当することとなる保守管理部門の職員を、機材増加に伴い充実させる必要がある。現状はアレppo大学病院に 1 名であるが、産婦人科病院としても最低 1 名の確保が必要である。 現状：アレppo大学病院 1 名→アレppo大学病院 1 名、産婦人科病院 1 名</p> <p>(2) 対象病院の機材増加に伴う維持管理予算の確保が必要である。</p> <p>(3) アレppo大学病院は本院、救急部門、外来クリニック、産婦人科病院の機能が分かれているため、各医療施設の運営・維持管理業務の役割を明確にする必要がある。</p>								

7.今後の評価計画

成果	項目
1)医療サービスの向上	外来患者数の増加(/年)
2)診療機能の向上	検査数の増加 (/年)